

亘理町の地方創生(27-29)

企画財政課企画班

目次 - 1

平成29年度地方創生事業

「もっとはらこめし ずっとはらこめし 推進事業」

はじめに	P 5
1 地方創生推進交付金事業	
1 「仙台オクトーバーフェスト2017」協賛ブース出展	P 7
2 AIR JAM Friday in わたり はらこめしスペシャル!	P 8
3 「ニッポン全国物産展2017」出展	P 9
4 「はらこめし」PRパブリシティ強化業務	P 10
5 料理教室	P 11
① 親子「はらこめし」調理教室	
② 転入者限定! 郷土料理「はらこめし」クッキング教室	
2 関連事業 (補助対象外事業)	
1 「はらこめし」500円引クーポン	P 13
2 ①「るるぶFREE ドライブ東北」	P 14
②「ハイウェイウォーカー」 広告掲載業務【商工観光課】	
3 その他関連事業一覧【商工観光課・企画財政課】	P 15

平成27年度地方創生事業 地域活性化・地域住民等緊急支援交付金

1 地方創生先行型

- | | | |
|---|--|------|
| 1 | 巨理町総合戦略策定事業 | P 17 |
| 2 | 地域特性を活かした複合型創生プロジェクト | P 18 |
| 3 | 子育て支援サポート事業 | P 19 |
| 4 | 地域で支える子育て環境の整備事業 | P 20 |
| 5 | 児童の感染症予防対策事業（安定就労） | P 21 |
| 6 | あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業【広域連携事業】 | |
| ① | 動画制作及びPR業務 | P 22 |
| ② | 巨理町PR用看板作成業務委託及び
南相馬鹿島SAにおける観光物産PRイベント | P 23 |
| ③ | 移住・交流PRチラシ作成・観光情報誌掲載 | P 24 |
| ④ | にぎわいセミナー | P 25 |
| 7 | 先端計測とAIシステムを活用した「営農」における
「創客創人」事業【広域連携事業】 | |
| ① | ブランディング連携推進といちご農家就農体験事業 | P 26 |

2 生活消費喚起・生活支援型

- | | | |
|---|------------------|------|
| 1 | 消費喚起プレミアム商品券発行事業 | P 28 |
| 2 | 子ども医療費の無償化の拡大事業 | P 28 |

3

平成28年度地方創生事業 地方創生加速化交付金

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

- | | | |
|---|----------------------------|------|
| ① | 地域資源REブランディング業務 | P 30 |
| ② | 巨理周遊ナビWEBサイト構築業務 | P 31 |
| ③ | シネアド上映事業（上期・下期） | P 32 |
| ④ | ハイウェイウォーカー広告掲載業務 | P 33 |
| ⑤ | わたりを熱くする東北楽天PRイベント業務 | P 34 |
| ⑥ | はらこめしプロモーション調査業務 | P 35 |
| ⑦ | ギネス世界記録に挑戦いちごの一斉摘み取りイベント業務 | P 36 |
| ⑧ | 旬のいちごを活用した冬季プロモーション調査事業 | P 37 |
| ⑨ | ソーシャルメディア情報分析業務 | P 38 |

2 みやぎ「県南浜街道」誘客推進事業

P 39

3 ITを活用した農業ブランディング構築事業

- | | | |
|---|--------------------|------|
| ① | ブランディング連携推進協議会 | P 40 |
| ② | 就農体験事業 | P 41 |
| ③ | 企業連携とIT活用による販路拡大事業 | P 42 |

4

もっとはらこめし ずっとはらこめし 推進事業とは。

内閣府に認定された「地域再生計画」に基づき実施する事業です。

亘理町では3年の計画期間としています。



平成28年度に実施した「わたりを熱くする東北楽天PRイベント業務」及びはらこめしプロモーション調査業務」で実施したアンケート調査の結果、誘客の重要ターゲットである仙台市内在住者のおよそ3割、県外在住者の6割以上が「はらこめし」を認知していないこと、旅行や観光時には「グルメ」が高い割合で重要視されること、町の観光資源のうち「はらこめし」が最も高い評価を得ていること、町内の比較的若い世代の住民の「はらこめし」の消費が少ないことから、「はらこめし」が旬となる時期に合わせて事業を実施し、「宮城県亘理町＝はらこめし」として全国的な知名度向上、提供店舗のブランド力向上、「はらこめし」を通じた地産地消・郷土愛の醸成を図ることを目的としています。



平成29年度地方創生事業

もっとはらこめし ずっとはらこめし 推進事業

地方創生推進交付金事業（補助率：50%）

総事業費7,912,108円

1 「仙台オクトーバーフェスト2017」協賛ブース出展

(1)事業費：4,428,000円

※3「ニッポン全国物産展2017」出展との合計額

(2)事業目的：

「はらこめし」が旬の時期を迎える9月後半に仙台市中心部で開催されるビール及び料理のイベント会場において協賛ブースを出展し、町の観光の重要ターゲットである県内在住者へ「亶理町＝はらこめし」の周知を図り、町の認知度向上や誘客、賑わい創出につなげる。

(3)主な事業内容及び成果：

仙台オクトーバーフェスト2017【平成29年9月16日～24日】に協賛ブースを出展し、以下の業務を実施した。

ア 「はらこめし」及び亶理町に関するアンケート調査

→有効回答者数：3,612

イ アンケート回答者、平日先着300名/土日祝日先着600名に「はらこめし」の試食を実施

→準備数：4,200/配布数：4,070

ウ アンケート回答者に「はらこめしクーポン」を配布

→配布数：3,619



亶理町ブースの様子



会場内で広報活動

7

2 AIR JAM Friday in わたり はらこめしスペシャル！

(1)事業費：2,494,800円

(2)事業目的：

宮城県全域及び隣県（福島県・山形県・秋田県・岩手県）の一部に放送されているエフエム仙台の5時間ワイド番組を「AIR JAM Friday in わたり はらこめしスペシャル！」としてわたり温泉鳥の海から公開生放送し、翌日の荒浜漁港水産まつり、10月8日（日）「はらこめしの日」のPR及び「宮城県亶理町＝はらこめし」として知名度向上を図る。

(3)主な事業内容：

ア 「はらこめし」に係る情報を組み込んだ特別番組の公開生放送

→来場者：約350名

イ 公開生放送の開催を周知するため、町の広報/ポスター/エフエム仙台の番組や公式HP、SNS等で告知を実施

ウ 来場者に生放送を記念して作成したグッズ（弁当包み）及び「はらこめしクーポン」を配布



公式HPのトップに掲出された告知バナー



弁当包みのデザイン



公開生放送の様子

8

3 「ニッポン全国物産展2017」 出展

(1)事業費：4,428,000円

※1「仙台オクトーバーフェスト2017」協賛ブース出展との合計額

(2)事業目的：

11月に東京・池袋で開催される大規模な物産展「ニッポン全国物産展」で「はらこめし」を提供し、全国的に「はらこめし」及び亶理町の認知度向上を図る。

(3)主な事業内容及び成果：

全国47都道府県の物産が集まる「ニッポン全国物産展2017」【平成29年11月17日～19日】のその場で食すご当地フードコートに出展し、亶理町発祥「はらこめし」を提供した。

→ 主催者発表によると、物産展には3日間で計162,557人が訪れた。

また、「はらこめし」は3日間でおおよそ1,000食を販売し、フードコート出展全38店舗中第3位の売上げを記録した。



「ニッポン全国物産展2017」の告知



会場及び「はらこめし」ブースの様子

9

4 「はらこめし」PRパブリシティ強化業務

(1)事業費：453,600円

(2)事業目的：

「ニッポン全国物産展2017」への出展を契機として、首都圏にさらに「はらこめし」をPRするため、首都圏に放映されるテレビ番組等に取り上げられるよう、パブリシティ活動やメディア発信活動等を行い、「はらこめし」及び亶理町の認知度向上や観光誘客を図る。

(3)主な事業内容：

ア チラシ・パンフレット、プレスリリース、公式SNS等「ニッポン全国物産展2017」事務局を介したPR

イ 首都圏に放映されるテレビ番組を介したPR

・TOKYO MX「5時に夢中！」

「TOKYO MXニュース」

・テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」

ウ その他の媒体を介したPR

・ラジオ 文化放送「ミスDJリクエストパレード」

・衛星放送テレビ 新唐人(中国人向け放送局)

・新聞 朝日/毎日/読売/東京/日刊工業新聞



紹介されたテレビ番組の主な内容



会場等で配布されたチラシ

10

5 料理教室

① 親子「はらこめし」調理教室

② 転入者限定！郷土料理「はらこめし」クッキング教室

(1)事業額：①31,115円
②26,093円

(2)事業目的：

昨年度実施したアンケート調査により、比較的若い世代の住民の「はらこめし」の消費が少ないことが分かったことから、ターゲット別に料理教室を実施し、「はらこめし」の魅力を再認識・再発見させ、郷土愛の醸成を図るとともに、レシピを習得させ各家庭におけるサケの消費拡大、地産地消の推進を図る。

(3)主な事業内容：

ア 親子「はらこめし」調理教室

【平成29年10月8日（はらこめしの日）】

- ・参加者：町内の小学5年生及び保護者9組18名
- ・募集方法：各小学校を通じ全5年生に通知

イ 転入者限定！郷土料理「はらこめし」

クッキング教室【平成29年10月28日】

- ・参加者：町へ転入して概ね5年以内の住民9名
- ・募集方法：わたり広報及び保育所にポスター・チラシを掲出



①親子「はらこめし」調理教室



②転入者限定！郷土料理「はらこめし」クッキング教室

11

平成29年度地方創生

もっとはらこめし ずっとはらこめし 推進事業
関連事業（補助対象外事業）

1 「はらこめし」500円引クーポン

(1)事業費：478,500円

(2)事業目的：

亶理町が主催または出展するイベント等の参加者等に対して、毎年来客数が伸び悩む10月中旬から「はらこめし」スタンプラリー加盟店(23店舗)で使用できる500円分のクーポンを配布し、利用枚数分の料金を町から各店舗に支給することで、シーズン一定の「はらこめし」を通じた地産地消の拡大、各店舗のブランド力向上、事業者の所得安定を図る。

(3)主な事業内容及び実績：

◆配布場所、対象者及び枚数(合計：6,553枚)

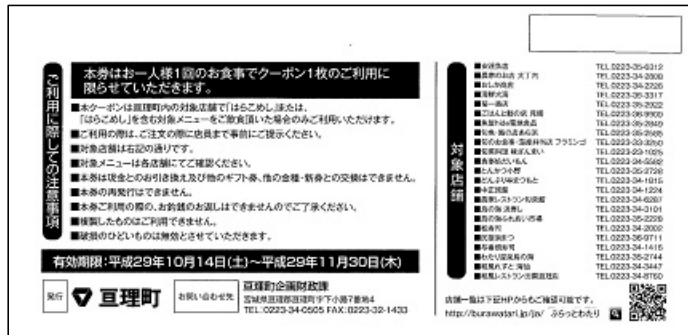
- 1 仙台オクトーバーフェスト2017
アンケート回答者 3,619枚
- 2 「Air Jam Friday」公開生放送
来場者 300枚
- 3 荒浜漁港水産まつり【平成29年10月7日】
上記2のリピーター 124枚
- 4 高速道路利用者へのPR(三陸自動車道 春日PA)【平成29年11月4日】
来場者 500枚
- 5 東北食材サミットプレミアムメニューフェスタ in 仙台港【平成29年11月2日～5日】
はらこめし購入者 314枚
- 6 わたり復興マラソン【平成29年11月12日】
完走者 1,696枚

◆実績

- 1 利用枚数957枚
- 2 回収率14.6%
- 3 精算額478,500円



クーポン(表)



クーポン(裏)

2 ①「るるぶFREE ドライブ東北」

②「ハイウェイウォーカー」

広告掲載業務【商工観光課】

(1)事業費：①FREE!!

②1,620,000円

(2)事業目的：

旅行者向けの情報誌に郷土料理「はらこめし」を紹介する情報を掲載し、魅力をPRする。

(3)主な事業内容：

- ①ホテルや道の駅、観光協会等の利用者向けの情報誌に「はらこめし」及び「はらこめしスタンプラリー」の情報を掲載
- ②高速道路利用者向けの情報誌に町内の「はらこめし」を提供する店舗やその他の観光施設、観光周遊サイトの情報を掲載



①「るるぶFREE ドライブ東北」



②「ハイウェイウォーカー」

3 その他関連事業一覧【商工観光課・企画財政課】

No.	月日	分野	名称	場所等	No.	月日	分野	名称	場所等
1	8月9日～ 8月16日	その他	タイ旅行博	タイ	17	10月14日～ 10月15日	イベント	Miyagi Inbound Food Fes @ 仙台空港	名取市
2	8月25日～ 8月29日	その他	台湾旅行博	台湾	18	10月15日	情報誌	スマイルディノスマンスリー	全国
3	8月30日	メディア	イベント・おでかけ情報 「ウォーカープラス」	全国	19	10月16日～ 10月20日	メディア	KHB「ハシュカリ」	宮城県
4	9月7日～ 9月11日	イベント	全国和牛能力共進会	仙台市	20	10月20日	情報誌	情報誌ハッピーボックス10月 号	仙台市
5	9月29日	メディア	date fm「Morning Brush」	宮城県	21	10月23日	メディア	ミヤギテレビ「Ohバンドス」	宮城県
6	9月30日～ 10月1日	イベント	東北みやぎ復興マラソン 復興マルシェ	岩沼市	22	10月25日	情報誌	せんだいタウン情報誌 S-style10月号	宮城県
7	10月1日	情報誌	みやぎEVENT JOY 10-11月号	宮城県	23	11月1日	情報誌	佐働会報誌「くうねるあび る」	全国
8	10月1日	情報誌	河北新報社「秋のおでかけ GUIDE2017」	宮城県	24	11月2日～ 11月5日	イベント	東北食材サミット プレミアム メニューフェスタin仙台港	仙台市
9	10月1日～ 11月30日	その他	元祖はらこめし満喫スタンプ ラリー	町内	25	11月3日	イベント	名取市民まつり	名取市
10	10月7日	イベント	荒浜漁港水産まつり	町内	26	11月4日	イベント	岡崎城下家康公秋まつり	愛知県岡崎 市
11	10月7日	メディア	TBC「サタデーウォッチン」	宮城県	27	11月10日	メディア	イベント・おでかけ情報 「ウォーカープラス」	全国
12	10月7日	メディア	日テレ「ズームイン!!サタ デー」	全国	28	11月12日	イベント	大江物産味覚まつり	山形県大江 町
13	10月8日	その他	はらこめしの日	全国	29	11月12日	メディア	TBC「海と日本PROJECT in みやぎ」	宮城県
14	10月13日	イベント	BXマルシェ東北うまいもの フェア	東京都文京 区	30	11月12日	イベント	わたり復興マラソン	町内
15	10月13日	メディア	date fm「宮城ごちそうラジ オ」	宮城県	31	11月掲載	メディア	ラーチャーゴー（台湾でNo.1の 日本旅行情報サイト）	台湾
16	10月14日～ 10月15日	イベント	みやぎまるごとフェスティバ ル	仙台市					

15

平成27年度地方創生事業

地域活性化・地域住民等緊急支援交付金

地方創生先行型(補助率：100%)

総事業費68,587,108円

1 亘理町総合戦略策定事業

(1)事業額：9,489,600円

(2)事業目的：

国のまち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」と「総合戦略」を勘案し、国民一人ひとりが夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことのできる地域社会を形成すること、地域社会を担う個性豊かな多様な人材について、確保を図ること及び地域における魅力ある多様な就業を創出することの一体的な推進を図るべく、本町の地域特性を踏まえた「人口ビジョン」及び「総合戦略」を策定する。

(3)主な事業内容：

- ・地方人口ビジョン策定
- ・地方版総合戦略策定
- ・住民の意向調査の実施

(4)委員構成：

- ・学識経験者（宮城大学教授）1名
- ・地元産業関係者2名
- ・地元金融機関関係者2名
- ・地元労働団体関係者1名
- ・住民（教育委員）1名

亘理町まち・ひと・しごと創生総合戦略 概要版



まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会

17

2 地域特性を活かした複合型創生プロジェクト

(1)事業額：16,966,800円

(2)事業目的：

地域資源や特産物を活かすために、各分野における個別の施策及び効果を循環させ、総合的なブランドや「地域力」を構築し、町をPRする。

(3)主な事業内容：

- ・農林漁業者に対する6次産業化促進、販路開拓支援及び商品開発に係る支援
 - ア ニーズ及び可能性についての意見交換会
 - イ 「6次産業化・商品開発」促進セミナー
 - ウ 商品開発に係るシェフ及びバイヤーとの連携
 - エ 商品開発及び改善に係る個別指導
 - オ 販路開拓及びPRに係る物産展への出店支援
 - カ 町内におけるイベントの企画及び運営
 - キ 他事業者との連携促進及び情報誌等へのPR
 - ク ふるさと納税制度の改善
- ・特産品オンラインショップ「みんなの亘理」の企画及び構築
- ・チャレンジ助成の運営
 - ア 商品のPRや開発、販路拡大に伴う事業者負担の一部支援



「6次産業化・商品開発」促進セミナー



亘理産いちごを使った料理教室

18

3 子育て支援サポート事業

(1)事業額：5,461,560円

(2)事業目的：

保育所を魅力あるものに整備し、地域の親子に開放することで来園者を増やし、子育て家庭との交流を図るとともに、親子で遊べる身近な公園等を紹介する公園マップを作成し、子育ての不安解消の一助とする。

(3)主な事業内容：

- ・公園遊具の設置
- ・「みんなで遊ぼう 公園マップ」の作成



新たに設置したコンビネーション遊具



「みんなで遊ぼう 公園マップ」

19

4 地域で支える子育て環境の整備事業

(1)事業額：21,627,479円 (交付金分:15,171,228円)

(2)事業目的：

孫育て・子育て世代間の交流の場、待機児童解消の場として新たに放課後児童クラブを開設し、情報共有や交流を通して積極的に育児に参加できる環境及び子育て世代が安心して就労できる環境を整備する。

(3)主な事業内容：

- ・施設の移設・改修工事 (荒浜児童館仮設園舎)
- ・中町児童クラブ運営事業委託
 - ア 児童の指導及び管理
 - イ 子育てに関する相談及び助言
 - ウ 祖父母交流の推進
 - エ 伝承遊びの収集及び児童への伝承



中町児童クラブ



祖父母交流促進事業

20

5 児童の感染症予防対策事業（安定就労）

(1)事業額：2,720,812円

(2)事業目的：

インフルエンザ、感染性胃腸炎、ノロウイルス等の感染予防効果のある次亜塩素酸水を手指や保育用品等の消毒、室内の噴霧に使用し、集団感染を予防する環境を整備することで、子育ての安心と就労の安定につなげる。

(3)主な事業内容：

- ・次亜塩素酸水、超音波噴霧器の購入及び設置



園内の様子



設置した噴霧器

21

6 あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業【広域連携事業】

① 動画制作及びPR業務

(1)事業額：9,288,000円

(2)事業目的：

巨理町及び岩沼市へ訪れたい魅力あるPR映像を作成し、動画配信や県内・近隣県及び関東の映画館でCM上映することで新たな人の流れを構築し、観光業の振興と地域経済の活性化を促す。

(3)主な事業内容：

- ・PR映像の作成（各市町4篇）
- ・PR映像の映画館CM上映



タレント ゆうたろうさん出演の巨理町PR映像



撮影の様子

期間	上映地域		動員数(人)	テーマ
平成28年2月27日～3月25日 4週間	1	宮城県 名取市	31,400	悠里館
	2	山形県 山形市(1)	11,850	鳥の海
	3	山形県 山形市(2)	20,600	いちご
	4	福島県 福島市(1)	11,900	いちご
	5	福島県 福島市(2)	23,000	はらこめし
	6	茨城県 つくば市(1)	12,950	鳥の海
	7	茨城県 つくば市(2)	27,050	はらこめし
	8	茨城県 水戸市(1)	40,500	はらこめし
	9	茨城県 水戸市(2)	23,400	悠里館
	10	茨城県 ひたちなか市	40,000	いちご
	11	栃木県 宇都宮市(1)	51,000	いちご
	12	栃木県 宇都宮市(2)	49,300	鳥の海
	計		342,950	

東北及び関東地方5県延べ12箇所上映

22

6 あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業【広域連携事業】 ② 巨理町PR用看板作成業務委託及び 南相馬鹿島SAにおける観光物産PRイベント

(1)事業額：5,968,481円

(2)事業目的：

新たに開通した鳥の海スマートICの出入口にPR看板を設置するとともに、最寄りのSAで町をPRするイベントを開催し、ICで下車するきっかけづくりと町の認知度向上を図る。

(3)主な事業内容：

- ・巨理町PR用看板の作成及び設置
- ・南相馬鹿島SAで観光物産PRイベント



鳥の海スマートIC出入口に設置したPR看板



南相馬鹿島SAで実施したイベント

6 あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業【広域連携事業】 ③ 移住・交流PRチラシ作成・観光情報誌掲載

(1)事業額：1,944,000円

(2)事業目的：

巨理町及び岩沼市の観光情報や観光ルートを広く周知し、その魅力をPRする。

(3)主な事業内容：

- ・高速道路利用者向け情報誌「ハイウェイウォーカー」に広告を出稿
- ・PRチラシの作成



「ハイウェイウォーカー」東日本版(平成28年4月号)表紙及び掲載内容

6 あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業【広域連携事業】

④ にぎわいセミナー

(1)事業額：195,877円

(2)事業目的：

巨理町及び岩沼市周辺の商工業者が連携・協力し、滞在型観光への転換及びリピーターの増加を見込むことができる各種観光施策等の展開を図り、ともに反映していくためにセミナーを開催する。

(3)主な事業内容：

- ・セミナーの開催
- ア あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業の概要説明
- イ 基調講演「今からでも間に合う！インバウンド研修」

(4)その他：

この1市1町による広域連携事業が後の県南4市9町の『宮城インバウンドDMO推進協議会』の基盤となった。



齋藤町長による開会のあいさつ



基調講演講師 櫻井 亮太郎 氏

25

7 先端計測とAIシステムを活用した「営農」における「創客創人」事業【広域連携事業】

① ブランディング連携推進といちご農家就農体験事業

(1)事業額：1,380,750円

(2)事業目的：

宮崎県日南市のマンゴー、静岡県磐田市の機能性野菜、それぞれのブランド農作物の課題及び結果を共有し、巨理町のいちごのブランド力及びいちご生産の産業競争力を高めることで、地域の特産物による雇用確保のモデルを構築する。

また、巨理町の農業の活性化及び後継者不足に悩む農業への新規就農者確保のため農業体験を実施し、農業に興味を持ち、将来の職業選択の1つとして確立させる。

(3)主な事業内容：

- ・ブランディング連携推進協議会
- ア ブランディング強化のための検討・研修会
- ・いちご農家就農体験
- ア 生産に関する講義
- イ 収穫体験
- ウ パック詰め体験



日南市マンゴー農家視察



就農体験（収穫）

26

平成27年度地方創生事業

地域活性化・地域住民等緊急支援交付金
生活消費喚起・生活支援型

総事業費61,350,000円

1 消費喚起プレミアム商品券発行事業

(1)事業額：138,186,131円 (交付金分:38,485,653円)
(補助率：30%)

(2)事業目的：
町内の消費喚起・拡大を図る。

(3)事業概要：
・額面500円の商品券2種類（全店共通券・小規模事業所専用券）を各13枚ずつ計26枚1セット（13,000円分）を1万円で販売



わたりん商品券

2 子ども医療費の無償化の拡大事業

(1)事業額：22,750,000円(補助率：100%)

(2)事業目的：
少子化の防止、子育て世代の費用負担軽減及び若い世代の定住促進を図る。

(3)事業概要：
・未就学児を対象としていた子ども医療費の無償化対象範囲を15歳年度末（中学3年生）までの入通院に拡大

旧制度	新制度
対象年齢	0歳～15歳
対象施設	0歳～14歳までは小児科、15歳は小児科・内科
対象期間	0歳～14歳までは1年11ヶ月、15歳は1年10ヶ月
対象施設	0歳～14歳までは小児科、15歳は小児科・内科
対象期間	0歳～14歳までは1年11ヶ月、15歳は1年10ヶ月

制度拡大を周知した広報紙面

平成28年度地方創生事業

地方創生加速化交付金（補助率：100%）

総事業費71,691,955円

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

① 地域資源 R E ブランディング業務

(1)事業額：10,249,480円

(2)事業目的：

平成27年度「地域特性を活かした複合型創生プロジェクト」に引き続き、埋もれている地域資源のシェフやバイヤーなどプロ目線の発掘・磨き上げ支援を実施し、地域産業を担う人材を育成するとともに、収益化及び町のPRをする。

(3)主な事業内容：

- ・ 町内の農林漁業者および事業者に対する6次産業化促進・商品開発販路開拓にかかる支援
 - ア 「6次産業化および商品開発」促進のためのセミナーの開催
 - イ 東京にてバイヤーを対象とした展示商談会に参加
 - ウ 事業者に対し商品開発及び改善にかかる個別指導を実施
 - エ 仙台市において、市内の飲食関係者やマスコミ関係者を対象にオンラインショップ「みんなの巨理」のPR及び地産品を食材とする料理イベントを開催
 - オ 事業者に対し地域資源の発掘および提案・指導・アドバイスを実施
 - カ 「みんなの巨理」出品業者間連携および情報交換を目的とした会議の開催
- ・ チャレンジ助成の運営
 - ア 商品のPRや開発、販路拡大に伴う事業者負担の一部を支援
- ・ 特産物オンラインショップ「みんなの巨理」の企画、構築
 - ア 提供する情報量を拡大し、利便性を向上



リニューアルした特産物
オンラインショップ「みんなの巨理」

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

② 巨理周遊ナビWEBサイト構築業務

(1)事業額：7,419,600円

(2)事業目的：

巨理町の魅力である四季折々の美しい自然や多くの歴史文化資源、いちごやはらこめし、ほっきめしなどの特産品・ご当地グルメを本町に関心を持っている人のみならず、町を知らない多くの人に対して分かりやすく伝え、町を訪れる動機付けに寄与する。

(3)主な事業内容：

・以下の特徴を持つ観光インフォメーションWEBサイトの構築

ア 興味や好みに合わせた周遊コースの作成支援サービス機能を有する

イ 日本語のほか英語、中国語（繁体・簡体）、韓国語、タイ語の多言語に対応

ウ 厳選した10の観光スポットをトップページに掲載

※選出にあたり、町職員及び観光協会関係者にアンケートを実施

エ アクセス数が多い人気の観光スポットをランキング形式で紹介

オ 目的地となる約100箇所の観光拠点を掲載



31

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

③ シネアド上映事業（上期・下期）

(1)事業額：10,465,200円

(上期：7,570,800円、下期：2,894,400円)

(2)事業目的：

平成27年度「あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業」で作成した巨理町へ訪れたい魅力あるプロモーションCM（全4篇）を全国各地の映画館でCM上映することで新たな人の流れを構築し、観光業の振興と地域経済の活性化を促す。

(3)主な事業内容：

・PR映像の映画館CM上映

上期	期間 (平成28年7月30日～8月26日) 4週間	上映地域		動員数(人)	テーマ
		1	北海道	札幌市	103,750
2	宮城県	仙台市	69,500	鳥の海	
3	埼玉県	さいたま市	149,600	はらこめし	
4	愛知県	岡崎市	50,600	悠里館	
5	石川県	金沢市	34,900	はらこめし	
6	兵庫県	伊丹市	94,000	はらこめし	
7	広島県	広島市	99,450	はらこめし	
8	福岡県	福岡市	123,550	はらこめし	
計				725,350	

全国8道県で上映

下期	期間 (平成29年3月4日～3月17日) 2週間	上映地域		動員数(人)	テーマ
		1	北海道	札幌市	42,055
2	宮城県	仙台市(1)	32,000	いちご	
3	宮城県	仙台市(2)	27,070	鳥の海	
4	愛知県	岡崎市	18,200	いちご	
5	兵庫県	伊丹市	30,500	いちご	
計				149,825	

全国4道県で上映

32

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

④ ハイウェイウォーカー広告掲載業務

(1)事業額：1,620,000円

(2)事業目的：

常磐自動車道が全線開通し、鳥の海スマートICの供用が開始されるなど、観光交流人口の増加に資する環境整備が進んだことから、高速道路利用者向け情報誌に郷土料理はらこめしを紹介するページを掲載し、その魅力をPRする。

(3)主な事業内容：

・高速道路利用者向け情報誌「ハイウェイウォーカー」に広告を出稿



「ハイウェイウォーカー」東日本版(平成28年10月号)表紙及び掲載内容

33

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

⑤ わたりを熱くする東北楽天PRイベント業務

(1)事業額：5,561,620円

(2)事業目的：

県内だけでなく、県外からも集客力のある東北楽天ゴールデンイーグルスのホームゲームにて協賛ブースを出展及び付帯業務を通して、巨理町の認知度の向上、特産品や観光資源のPRを実施し、町への観光誘客及び賑わいの創出につなげる。

(3)主な事業内容：

- ・協賛ブースの出展によるPR
 - (平成28年5月27日(金)～29日(日))
 - ア アンケート回答者各日先着500名に試食いちご、それ以降の方にわたり温泉鳥の海の招待券を配布
 - イ 巨理町のPRにつながる写真をSNAにアップした方にわたりグッズまたはわたり温泉鳥の海の招待券を配布
 - ウ 特製うちわを配布
 - エ プロモーションCMの放映
 - オ わたりんとの撮影会の実施
- ・巨理町PRボス「ゆうたろう」によるPR
 - ア コミュニティFMラジオ「Rakuten.FM TOHOKU」に出演
 - イ 協賛ブースに登場し、町をPR
 - ウ 一部スタジアムMCに出演し、町をPR
 - エ 試合開始前の国歌斉唱を担当
 - オ 屋外ミニステージで町の魅力を紹介



試食いちごの配布



屋外ステージPR

34

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

⑥ はらこめしプロモーション調査業務

(1)事業額：8,879,700円

(2)事業目的：

実施したアンケートの結果、仙台市内在住者のおよそ3割、県外在住者の6割以上が「はらこめし」を認知していないことが分かったことから、今後の本町の認知度向上や観光誘客につなげ、町の賑わいを創出するために代表コンテンツである郷土料理「はらこめし」が旬となる時期にPRを行う。

(3)主な事業内容：

・仙台市在住者向けの広報活動

ア 「第11回仙台オクトーバーフェスト2016」に協賛ブースに出展し、アンケート回答者、平日先着200名/土日祝日先着400名に試食「はらこめし」、それ以降の方にわたり温泉鳥の海の招待券を配布

イ ベガルタ仙台ホームゲーム

- 協賛ブースに出展し、先着300名に試食「はらこめし」、それ以降の方にわたり温泉鳥の海の招待券を配布
- 配布物に「はらこめし」をPRするチラシをサンプリング
- 有料のマッチデープログラムにカラーの広告を出稿
- スタジアム内のカラービジョンでプロモーションCMを放映
- 観客席に横断幕を掲出

・県内外在住者向けの広報活動

ア 雑誌「dancyu」にタイアップ記事を出稿

イ 東京渋谷の電光掲示板でプロモーションCMを放映

ウ 10月8日は「はらこめしの日」として認定を受けた



仙台オクトーバーフェスト



雑誌「dancyu」

35

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

⑦ ギネス世界記録に挑戦

いちごの一斉摘み取りイベント業務

(1)事業額：6,976,708円

(2)事業目的：

巨理町の復興のシンボルでもある「いちご」の認知度の向上、誘客の促進を図るため、「ギネス世界記録」に挑戦し、メディアを通じて県オリジナル品種「もういっこ」及びいちごの産地・巨理を全国にPRする。

(3)主な事業内容：

・平成29年3月5日(日)にいちごの一斉摘み取りイベントを開催し、以下のような成果を得た。

ア 『同時にいちご摘み取りをした最多人数』

(1,141人)としてギネス世界記録に認められた。

イ 大手メディアを含む13社が取材に訪れ、TVや新聞など各種媒体に掲載された。



いちご狩りの様子



全国ネットのニュース番組含む各種媒体で紹介

36

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

⑧ 旬のいちごを活用した冬季プロモーション調査事業

(1)事業額：6,102,000円

(2)事業目的：

「食」は消費者が観光や旅行の選択において重要な項目であることから、巨理町のいちごを中心に宮城県を訪れた観光客並びに県内在住者をターゲットに雑誌やWEB、TV等で広報を行うとともに、消費者プレゼントやアクセス解析を活用した多角的な調査を実施し、町の認知度向上や観光誘客につなげる。

(3)主な事業内容：

- ・雑誌とWEBを連動させた広報
 - ア センдайタウン情報S-style(雑誌)に見開き広告を出稿
 - イ センдайタウン情報machico(WEB)に特集ページを掲載
 - ウ ア、イの読者から巨理町おすすめスポットに関する投稿を募集し、抽選でいちご狩り及びわたり温泉鳥の海の招待券(2名分×20名)をプレゼント
 - エ 配布用チラシの作成
- ・TVを通じた広報
 - ア サンドのぼんやり〜ぬTV (TBC東北放送) に2週にわたる特集でPR
 - イ OH!バンドス (ミヤギテレビ) 内の観光周遊コーナーでPR
 - ウ OH!バンドス内のプレゼントコーナーにいちごを提供
- ・販売イベントを通じた広報
 - ア 伊達美味マーケットに出店し、特産品の販売及びアンケート回答者に試食いちごを配布しPR



雑誌、WEB、チラシの広報内容



サンドのぼんやり〜ぬTV

37

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

⑨ ソーシャルメディア情報分析業務

(1)事業額：2,106,000円

(2)事業目的：

SNSによって拡散されている地域資源に関するデータ(ソーシャルデータ)を収集し、分析・考察を行い、観光事業、地産品などのマーケティングや改善活動に利用し、交流人口の増加を図る。

(3)主な事業内容：

- ・町が主催する観光事業や地産品などに関する投稿及びどのように評価されているかを分析できるデータを収集し、さらにその要因を分析する。

はらこめし

考察

●投稿件数推移



- ・10月をピークに、旬が終わる12月にかけて徐々に投稿件数は減っています。
- ・実際に「はらこ飯」を食べた感想や、テレビ等で目にしたの感想が投稿されています。
- ・「仙台」「巨理(わたり町)」の地名が登場する投稿数は下記の通りです。
 - 複数の地名が同時登場している投稿もあります。
 - 全体では巨理町の登場数が多いですが11月は「仙台」が多くなっています。
 - 一次的に特定投稿のリツイートが行われた影響です。
- ・「仙台でははらこ飯を食べる(食べた)」との投稿も散見され、「仙台」の名物としての認知も高い様子です。

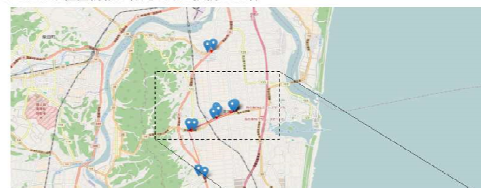
地域名	10月	11月	12月	1月	2月
巨理・わたり町	1,009	330	198	94	77
仙台	494	436	251	100	99
宮城	1,101	435	215	218	102

「はらこめし」にかかる投稿分析

荒浜 ~2016荒浜漁港水産まつり~

●GPSによる位置情報が特定できた投稿

●GPSによる位置情報が特定できた投稿は15件



- ・水産まつり会場である荒浜付近での検出はできなかった
- ・位置情報が特定できた投稿の投稿内容については、水産まつりに直接関係するコメントはゼロであったが、右図のような投稿が1件検出された



「荒浜漁港水産祭り」にかかる投稿分析

38

2 みやぎ「県南浜街道」誘客推進事業

(1)事業額：7,800,000円（巨理町負担金分）
（総事業額：31,592,376円）

(2)事業目的：

「県南浜街道」地域は震災前に比べ観光客入込数は伸び悩み、陸路・空路の双方において観光客が通過するエリアとなっていることから、観光資源を活用し、周遊ルートの構築や各種コンテンツの充実を図るなど、積極的な誘客PRを実施し、地域全体の知名度向上、交流人口の増加及び地域経済の活性化を促進する。

(3)主な事業内容：

- ・担当職員を対象としたワークショップの実施
- ・マーケティング調査の実施
- ・メディア及びブロガー向けモニターツアーの実施
- ・仙台及び首都圏の旅行会社・代理店への誘客セールスの実施
- ・パンフレットの製作
- ・情報誌（トランヴェール/Kappo/S-style)への広告記事掲載
- ・ポスターの作成及び掲出（駅/電車内/観光施設）
- ・観光プロモーション映像の作成及び公共施設での放映



観光パンフレット



ポスター

39

3 ITを活用した農業ブランディング構築事業

① ブランディング連携推進協議会

(1)事業額：1,000,000円（巨理町負担金分）

(2)事業目的：

宮城県日南市のマンゴー、静岡県磐田市の機能性野菜、それぞれのブランド農作物の課題及び結果を共有し、巨理町のいちごのブランド力及びいちご生産の産業競争力を高めることで、地域の特産品による雇用確保のモデルを構築する。

(3)主な事業内容：

- ・イベントブースの出展による新規就農及び移住PR
- ・プロモーションビデオ、パンフレットの制作
- ・ブランディング強化のための検討・研修会



磐田市産業フェア出店ブース



パンフレット

40

3 ITを活用した農業ブランディング構築事業

② 就農体験事業

(1)事業額：570,070円

(2)事業目的：

将来の巨理町の農業を活性化させるため、後継者不足に悩む農業への新規就農者を確保するため、農業体験を実施することで、農業に興味を持ち、将来の職業選択の1つとして確立させる。

(3)主な事業内容：

- いちご生産に関する講義及び栽培に係る作業体験（育苗、定植、収穫、パック詰め）



いちご生産に係る講義



就農体験（パック詰め）

41

3 ITを活用した農業ブランディング構築事業

③ 企業連携とIT活用による販路拡大事業

(1)事業額：2,941,577円

(2)事業目的：

巨理産いちごに関して、消費者へ生産者の見える化を図り、販売競争力を高め、ブランド力の向上を図った。

(3)主な事業内容：

- 巨理産いちごの購入者を対象に生産者をPRする動画視聴及びアンケートを回答してもらい、抽選でプレゼントが当たるキャンペーンを実施



商品に添付したシール



キャンペーン内容

42